

委員会名	因幡ビジョン特別委員会	委員長名	水野 由久
事業名	(仮称) (社) 鳥取青年会議所 運動指針の策定		
事業目的	対外的	これからの厳しい地域間競争の中で、我々の住む因幡地域が生き残り、発展を続けるために、地域のアイデンティティーを効果的に生かし、市民が誇りと自信を持てるまちを創る。	
	対内的	(社) 鳥取青年会議所のこれからの運動指針を明確に示すことにより、メンバー全員が一つの方向に向かって継続的な活動ができるようにする。毎年の各委員会活動の基軸がぶれないことにより、地域から信頼され、必要とされる組織となる。	

委員会名	50周年準備特別委員会	委員長名	山根 康徳
事業名	(仮称) (社) 鳥取青年会議所 創立50周年記念大会に向けての準備		
事業目的	対外的	(社) 鳥取青年会議所の大きな節目である創立50周年の概要を因幡市民に向けて発信し、将来のまちづくりに対しての意識高揚を図っていく。	
	対内的	過去の(社) 鳥取青年会議所の活動を検証しながら、これからの因幡に対する想いと先輩への感謝を込めて組織の結束を更に強化していく。	

委員会名	組織力向上特別委員会	委員長名	濱崎 大輔
事業名	会員拡大		
事業目的	対外的	個人が個人へ想いを伝える。この会員拡大という事業を行うことにより、私たち(社) 鳥取青年会議所という組織の伝統や理念、活動を因幡地域に住む多くの人々に直接じっくりと浸透させることができ、またこの想いの伝達が、多くの志高い因幡市民の醸成を図るきっかけとなる。	
	対内的	人へ想いを伝えるためには何が必要なのか。会員拡大にあたり、私たちメンバーひとりひとりが改めてこの(社) 鳥取青年会議所の伝統や理念、活動を理解することにより、49年に亘り受け継がれてきた組織としての力をより高く引き上げていくことが出来る。また全メンバーが高い目標に向かって『挑戦』し、力を合わせて行動することにより、LOM全体がひとつとなって動いていく喜びを改めて実感したい。	

委員会名	組織力向上特別委員会	委員長名	濱崎 大輔
事業名	(仮称) 全体研修会		
事業目的	対外的	「組織の力」の向上が、相乗して地域に住む多くの人々の資質を高め、この因幡の未来のためにその力をあらゆる場所で活かし、地域の更なる発展を目指す。	
	対内的	(社) 鳥取青年会議所が、その理念、活動においてこの因幡の素晴らしい、そして有益な組織であることを改めて理解し、また、私たちメンバーひとりひとりが、ここに属している誇りと喜びを再認識する。組織への深い理解と、個人の高い認識を築き上げていくことにより、総合的な「組織の力」の向上を図る。	

委員会名	組織力向上特別委員会	委員長名	濱崎 大輔
事業名	研修会員研修会		

事業目的	対内的	今後の（社）鳥取青年会議所の組織を担う頼もしき活力として、私たちの理念や概要、これまでの活動をしっかりと理解してもらい、共に未来を創り上げていく仲間としての意識を研修期間中にしっかりと醸成する。またこの組織のメンバーの深い絆を十分に感じてもらい、今後の活躍の一助とする。

委員会名	組織力向上特別委員会	委員長名	濱崎 大輔
事業名	三分間スピーチ		
事業目的	対内的	定められた時間内で自身の考えや想いを、いかに正確に多くの人に伝えるか。三分間スピーチを通じて自信をもって自己表現していくことにより、青年経済人としての資質の向上を図る。またスピーチに対して、委員会が一丸となって臨むことで、委員会という組織の連帯感や信頼、絆をより強固なものにすることが出来る。	

委員会名	組織力向上特別委員会	委員長名	濱崎 大輔
事業名	（仮称）JCガイダンス「伝わる夢 広がる未来」		
事業目的	対外的	設立から49年に亘り脈々と受け継がれてきた（社）鳥取青年会議所の伝統や理念、この因幡への熱い想いをしっかりと多くの候補者へ伝え、共に輝かしい未来を目指していくことにより、夢あふれるまちづくりの輪が更に広がる一助とする。	
	対内的	過去から受け継がれてきた財産をすべてのメンバーが共有し、しっかりと受けとめ、（社）鳥取青年会議所の今後の活動に一層の誇りと責任を持って取り組んでいくことで、この組織の更なる発展を目指す。	

委員会名	総務委員会	委員長名	田淵 宏一
事業名	（仮称）褒賞		
事業目的	対外的	外部褒賞：（社）鳥取青年会議所活動に多大なる功績をあげられ、なおかつ因幡のまちづくり・ひとづくりを積極果敢に行われている個人あるいは団体を表彰し称えることにより、今後の活動の励みとして頂くとともに、今後もますます青年会議所活動に対しご理解とご協力を頂く。	
	対内的	内部褒賞：2008年度の（社）鳥取青年会議所活動において多大なる功績をあげられた委員会を表彰し称えることにより、今後の活動の励みとして頂く。 褒賞申請資料を作成・提出することにより一年間の活動を振り返り、総括・検証を行うことができる。そしてその資料は、青年会議所の重要な資料の一つとなり、今後の活動において有効に活用されるものとなる。	

委員会名	広報・渉外委員会	委員長名	北尾 正幸
事業名	ホームページの運営		
目業	対外的	（社）鳥取青年会議所の活動を因幡市民を中心とした多くの方に閲覧してもらうことによ	

		り、理念の浸透と活動への理解の促進を図り、まちづくりについて関心を持ってもらう。
	対内的	最新の活動内容を発信することにより全メンバーに外部を意識した活動を行ってもらう。

委員会名	広報・渉外委員会	委員長名	北尾 正幸
事業名	会報誌の発行		
事業目的	対内的	(社)鳥取青年会議所及び各委員会活動等を会報誌に掲載することによって、現役メンバーとOB会員が繋がることのできるものとする。組織全体で情報を共有し、深く理解して頂くことにより、活発な青年会議所活動に役立てる。	

委員会名	広報・渉外委員会	委員長名	北尾 正幸
事業名	(仮称)因幡市民フレンドシップ事業		
事業目的	対外的	(社)鳥取青年会議所の進めるまちづくりに関わって頂いた方や関心を持っていただいた方のネットワークを広げていくことにより、私たちの活動をより多くの人に理解してもらい、因幡地域の発展の一助とする。	
	対内的	(社)鳥取青年会議所の活動において、そのネットワークを広げることにより、今後の活動に事業参加者をはじめとする関係者・団体各位に活動の目的や内容を確認していただく仕組みづくりを目指す。	

委員会名	会員交流委員会	委員長名	谷口 道明
事業名	定例会の運営		
事業目的	対内的	積極的な連絡・委員会報告等の報告事項を通して、全メンバーが情報を共有し、意思統一を図る事により、所属意識の向上、そして、委員会間及び組織の連携強化に繋げる。	

委員会名	会員交流委員会	委員長名	谷口 道明
事業名	2008年度(社)鳥取青年会議所 新年祝賀会式典		
事業目的	対外的	創立50周年に向けた2008年度(社)鳥取青年会議所の活動方針及び各委員会の説明・理事役員の紹介を行なう事によって、来賓・OBのみなさまに更なる理解・賛同を頂き、今年一年間の活動そして今後の(社)鳥取青年会議所の発展により一層の協力を頂く。	
	対内的	2008年度、最初の事業を迎えるにあたり、メンバー全員で意思統一を図り、一丸になってスタートを切る事により委員会間、そして組織全体の連携強化及び活性化に繋げ、今年一年間の活動の礎とする。	

委員会名	会員交流委員会	委員長名	谷口 道明
事業名	2008年度(社)鳥取青年会議所 新年祝賀会懇親会		
事業目的	対外的	来賓・OBのみなさまにメンバーとより一層の懇親を深めて頂く。 創立50周年に向けた2008年度(社)鳥取青年会議所活動に対して理解・賛同を受け賜り、更なる協力を頂く。	

対内的	来賓・OBのみなさまとより一層の懇親を深め、ご指導・ご鞭撻を頂き改めて自分自身のJCに対する「想い」を感じ、更なる（社）鳥取青年会議所活動の連携強化・活性化に繋げる。
-----	---

委員会名	会員交流委員会	委員長名	谷口 道明
事業名	2008年度（社）鳥取青年会議所 卒業式		
事業目的	対内的 JC活動を通して地域社会に貢献され、お世話になった卒業生に対して「敬意」と「感謝」を称し卒業して頂く。又、卒業生の想いを全メンバーが継承し、今後の（社）鳥取青年会議所の進化に繋げる。		

委員会名	会員交流委員会	委員長名	谷口 道明
事業名	2008年度（社）鳥取青年会議所 卒業式懇親会		
事業目的	対内的 JC活動を通して地域社会に貢献され、お世話になった卒業生に対して「敬意」と「感謝」を称し、今後活躍を祈念して心からエールを送る。 卒業生にはJC活動に対する「想い」を伝えてもらう事により、現役メンバーの更なる意識の高揚を図り今後のJC活動の活性化に繋げる。		

委員会名	会員交流委員会	委員長名	谷口 道明
事業名	（社）鳥取青年会議所クリスマス家族会		
事業目的	対外的	2008年度の活動にご理解・ご協力を頂いた家族に対して、日頃の感謝の気持ちを表すと共に楽しんで頂く。又、メンバー間との交流を深める事により、（社）鳥取青年会議所に更なるご理解・ご協力を頂く。	
事業目的	対内的	2008年度の活動を振り返り、メンバー・家族と共に様々な想いを共有する一年間の総括の場とし、今後のJC活動の更なる活性化に繋げる。	

委員会名	青少年育成委員会	委員長名	奥村 直樹
事業名	（仮称）青少年育成事業		
事業目的	対外的	「地域の子供は地域が育む」という思いで、因幡地域の家庭・学校・地域が一体となり、普段の学校生活の中では学べないことを体験していくことで、青少年の主体性を重視した心身（共創性・思いやりの心等）育成をはかり、更なる今後の活動に活かしていただく。	
事業目的	対内的	多くのメンバーの方に今一度、青少年育成について考えていただく場とし、今後の活動に活かしていただきたい。	

委員会名	社会参画推進委員会	委員長名	井上 学
事業名	（仮称）『活力』あるひとつくりをめざして		
事業目的	対外的	因幡のまちに暮らす人達に、自分達のまちの魅力や問題点に目を向けて、より積極的に地域の活動に参画していこうとする『活力』を持って頂けるための一助となること。	
事業目的	対内的	他団体との連携や外部の人達との交流も見据えて活動を行い、今後の社団法人鳥取青年会議所の因幡における役割をLOMのメンバーに肌で感じて頂けるような新しい気付きの場とすること。	

委員会名	心豊かなまち推進委員会	委員長名	川木 宜広
事業名	(仮称) 若草学園施設交流事業		
事業目的	対外的	若草学園の子どもたちに、園外部の(社)鳥取青年会議所メンバーや、学生ボランティアの方々と一緒に、普段とは違った時間を過ごすことにより、人と触れ合うことの楽しさを体感していただく。また、学生ボランティアの方々に交流を通じておもいやる心の大切さを体感していただき、今後の活動に活かせる場とする。	
	対内的	施設交流事業を通じて、おもいやる心を体感していただくと同時に障害について理解を深める。また、今後の(社)鳥取青年会議所やメンバー一人ひとりが福祉活動を行う際の関わり方や、方向性を考える場とし、長年にわたって築き上げてきた若草学園さんとの絆の重要性を再確認する。	

委員会名	心豊かなまち推進委員会	委員長名	川木 宜広
事業名	(仮称) 心豊かなまち推進事業		
事業目的	対外的	この事業を通じて、因幡地域の人々が、他人をおもいやることの大切さをしっかりと認識し、それを実践することで、その周りの人々が、更に他人をおもいやることの大切さに気づき、連鎖反応となっておもいやりの輪が広がっていくきっかけを作る。	
	対内的	他人をおもいやることの大切さをしっかりと認識し、今後のJC活動、家庭、仕事といった日々の生活の中で実践し、活用していただく。	

委員会名	因幡の誇り発信委員会	委員長名	原田 宜明
事業名	(仮称) 因幡の誇り発信		
事業目的	対外的	誰の目にも留まるような形に残るまちづくりを創造し、且つ受け手にとってインパクトのある因幡を模索する。その情報を行政・各諸団体はもちろん因幡市民へも幅広く『因幡の誇り』として発信し、まちづくりの原動力とする。	
	対内的	因幡の経済的・環境的に高い潜在能力を再確認し、それを顕在化することにより因幡に対しての誇りを強める。また、形に残るまちづくり手法を確立する。	

委員会名	地域間交流推進委員会	委員長名	山田 大介
事業名	(仮称) 地域間交流推進事業		
事業目的	対外的	国内外を問わず様々な歴史や文化、風土を持つ他地域と共に良い意味での競争意識を持ち、まちの魅力を高め合うための相互協力や連携強化を図る。相互利益や相乗効果を生み出す地域間交流が因幡地域に磨きをかけ、より一層魅力あるまちへ向けての発展と活性化に貢献する。	
	対内的	交流による情報や体験を通じ、まちづくりを行う上での新たな視点や価値観の創造を図る。	

委員会名	地域経済活性化委員会	委員長名	柴原 史則
------	------------	------	-------

事業名	(仮称) 地域経済活性化事業	
事業目的	対外的	因幡地域の人々が、それぞれに関わりのある企業もしくは団体の強みを明確化させ、独自性と競争優位を確立することで、鳥取自動車道開通後の因幡地域の市場をリードし、活性化させていくための一助とする。
	対内的	青年経済人として、与えられた使命をしっかりと認識できる機会とし、更なる組織の活性化へと繋げたい。